

# グローバル化時代の日本農業の新戦略



急速に進むグローバル化は、食料・石油価格の乱高下や世界的不況の直接波及という形で私たちの生活を揺さぶる。農業・農村も例外ではない。資材価格の高騰や農産物需要の低迷は高齢化が進む日本の農村にさらなる打撃を与え、食料自給力の低下や「むら」の崩壊を加速している。

しかし、一方で日本の農業・農村の重要性と戦略的価値が再認識されはじめた。H20年度の農業白書も参考にしながら理解を深め、参加者全員でグローバル化時代の日本農業の課題と新戦略を考える。

**参加無料  
要申し込み**

日時: 2009年6月3日(水) 14:00~17:30(13:30開場)

会場: 九州大学 旧工学部本館1階 大講義室

(福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学箱崎キャンパス 理系地区)

## ■ 基調講演 「H20年度白書に見る日本の農業・農村」

池淵 雅和(農林水産省大臣官房情報評価課情報分析・評価室長)

## ■ コメント

コメンテーター

空閑 信憲(農林水産省大臣官房情報評価課課長補佐)  
吉田 泰治(九州大学大学院農学研究院教授)  
坪田 邦夫(九州大学アジア総合政策センター教授)  
川口 進(福岡県農林水産政策課企画主幹)

## ■ パネルディスカッション

総合司会: 福田 晋(九州大学大学院農学研究院教授)

<申し込み方法> FAXまたはE-mailで以下の事項をご連絡下さい。

- ①聴講を希望する講座名(「農業白書」とご記入下さい)
  - ②氏名(ふりがな) ③FAXまたはE-mailアドレス ④所属
- ※お申し込み後、確認のご案内はお送りしませんので、当日は直接会場にお越し下さい。

<申し込み/お問い合わせ> 九州大学大学院農学研究院  
FAX 092-642-2968 E-mail: [quantecon@agr.kyushu-u.ac.jp](mailto:quantecon@agr.kyushu-u.ac.jp)



# 一緒に考えよう:グローバル化時代の日本農業の新戦略

日時:2009年6月3日(水) 14:00~17:30

会場:九州大学 旧工学部本館1階 大講義室

(福岡市東区箱崎6-10-1 九州大学箱崎キャンパス 理系地区)



▲18年度白書説明会の様子(2007年6月15日)

14:00~14:10 **開会挨拶**

吉村 淳(九州大学大学院農学研究院研究院長)

14:10~14:45 **基調講演 「H20年度白書に見る日本の農業・農村」**

講演者:池淵 雅和(農林水産省大臣官房情報評価課情報分析・評価室長)

14:45~15:00 **休憩**

15:00~16:00 **コメント:国内・国際視点から見ると..**

コメンテーター: 空閑 信憲(農林水産省大臣官房情報評価課課長補佐)

吉田 泰治(九州大学大学院農学研究院教授)

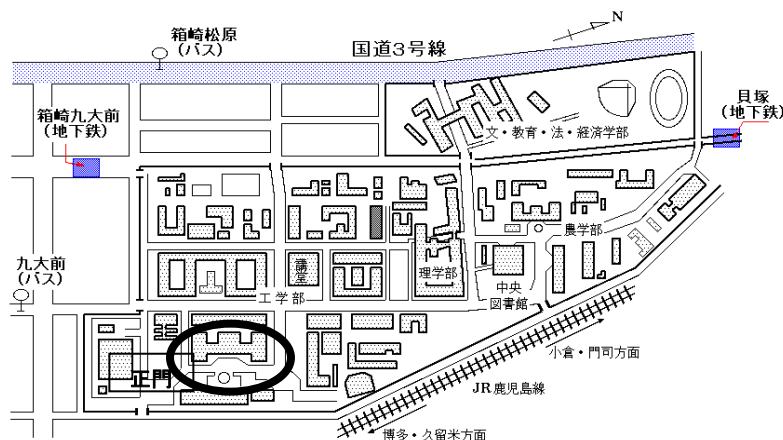
坪田 邦夫(九州大学アジア総合政策センター教授)

川口 進(福岡県農林水産政策課企画主幹)

16:00~16:15 **休憩**

16:15~17:30 **パネルディスカッション:日本農業の新戦略**

総合司会:福田 晋(九州大学大学院農学研究院教授)



## <会場案内地図>

九州大学 旧工学部本館1階 大講義室  
(福岡市東区箱崎6-10-1 箱崎キャンパス)

## <アクセス>

- ・地下鉄:「箱崎九大前」下車  
2番出口より徒歩10分
- ・バス:「箱崎松原」又は「九大前」下車  
徒歩10分

「九州大学アジア塾」は、今後、アジアとの文化・芸術交流、国際開発協力等々、ビジネス分野に限らず様々な形でのアジアとの交流について、実際の、実用的な知識やノウハウを提供していきます。「九州大学アジア塾」も含めた九州大学が発信するアジアに関する情報は、アジアセンター友の会(メールマガジン)にご登録いただきますと、定期的にお送りいたしますので、ぜひホームページから、ご登録ください。

◆九州大学アジア総合政策センター◆

<http://asia.kyushu-u.ac.jp>